

大会名称: **第25回東北大学バスケットボールリーグ**  
**兼全日本大学バスケットボール選手権大会 東北地区予選会**

開催場所: **青森中央学院大学第2体育館**  
 試合区分: **No. 0901B3 1次リーグ男子**  
 期日: **2024/9/1(日)** 主審: **水木 順仁**  
 開始時間: **14:00** 副審: **土門 亮太**  
 副審: **川 龍俊**

<b>富士</b>	<b>○</b>	<b>89</b>	<b>●</b>	<b>57</b>	<b>岩手</b>
一部2位					一部6位

**富士大学**

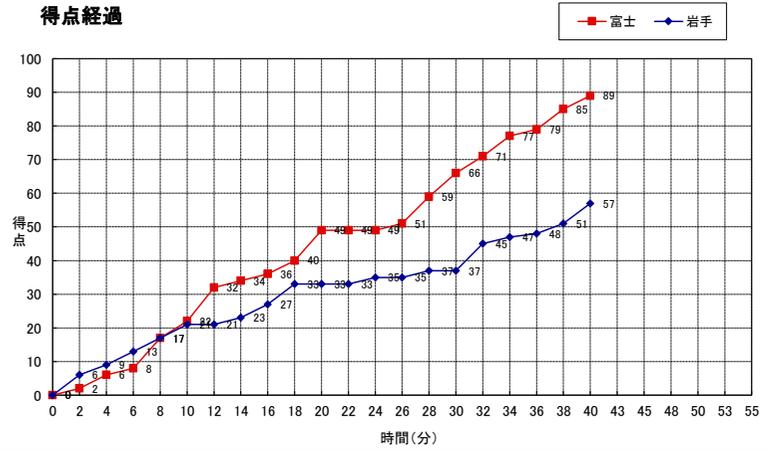
No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS			AS
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT	
10	*	齊藤 豆輝	22	2	4	6	11	4	6	0	2	2	4	2
1		石井 大貴	17	0	0	7	10	3	4	3	4	5	9	1
3		東根 翔真	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
11	*	李 浚赫	13	2	7	3	6	1	1	0	1	3	4	2
13	*	増尾 海	15	1	3	5	7	2	2	2	3	1	4	1
17		齊藤 城緒	0	0	0	0	2	0	0	0	1	5	6	0
25		長尾 柁	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
33	*	笹森 睦生	5	1	5	1	3	0	0	1	1	2	3	0
34		佐藤 亮輔	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
41		松岡 英樹	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
47		鷲 優作	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
50		松藤 充来	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
78		三浦 光太郎	5	1	3	0	2	2	2	1	0	0	0	0
88		柏木 維文	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
0	*	越善 玲稀	10	0	1	5	13	0	0	3	0	8	8	4
TEAM											1	6	7	
合計			89	7	23	28	55	12	15	10	13	32	45	10
					30.4%		50.9%		80.0%					

**岩手大学**

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS			AS
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT	
8	*	佐々木優輝	8	1	3	2	6	1	2	5	3	3	6	1
1	*	三浦悠音	8	0	2	4	9	0	0	1	2	6	8	0
10		戸田一茶	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11		加茂慈貴	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
12		佐藤義章	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	*	山口尚矢	12	1	7	3	8	3	5	1	1	0	1	2
15		伊藤結人	2	0	0	0	1	2	2	2	0	0	0	0
17		中村壮良	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18		金田竜弥	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
24	*	和野恭吾	19	4	19	3	6	1	2	3	1	3	4	1
25		和島太陽	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0
30		柴田誠史	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
55		齊藤啓	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
0	*	多田優次朗	8	0	6	4	5	0	0	2	1	2	3	2
0		佐藤尚	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
TEAM											0	3	3	
合計			57	6	38	16	35	7	11	15	9	18	27	6
					15.8%		45.7%		63.6%					

PTS: ポイント  
 M: 成功  
 A: 試投  
 %: シュート率  
 FG: フィールドゴール  
 3P: 3ポイントシュート  
 2P: 2ポイントシュート  
 FT: フリースロー  
 F: ファール  
 OR: オフenseリバウンド  
 DR: デフェンスリバウンド  
 TOT: トータルリバウンド  
 AS: アシスト  
 S: スターター  
 OT: 延長

**得点経過**



**ゲームレポート**

**○第一クォーター**

第一ピリオドの最初の得点は岩手大学が3Pで取る。#13山口や#24和野の3ポイント、#0多田のドライブで序盤リードするが、それに対して、富士大学は#10齋藤のジャンプシュートや#33笹森のスティールからの得点、#11李の3ポイントで追い上げる。22-21富士大学リードで第一ピリオドを終えた。

**○第二クォーター**

第二ピリオドに入ると富士大学のディフェンスがはまり、スティールからの得点で一気に得点を稼ぎ、第二ピリオド序盤34-21とリードする。それに対して、岩手大学は#24和野の3ポイントとスティールによる連続得点などで追い上げる。しかし、富士大学の勢いは止まらず、#10齋藤のフリースローやジャンプシュートで確実に点を重ねていく。残り時間が少ない中、#78三浦の3ポイントや#1石井のバスケットカウントなどでさらに岩手大学を突き放し、49-33の富士大学16点リードで前半を終えた。

**○第三クォーター**

第三ピリオド序盤は両者ともディフェンスが光り、約4分間得点が入らなかった。岩手大学は#8佐々木のアフターリバウンドで流れに乗ろうとするが、シュートが入らず、流れに乗り切れない。そんな中、富士大学は#1石井と#13増尾が連続でバスケットカウントを沈め、勢いに乗る。岩手大学は残り3分のところでたまたまタイムアウト。しかし、富士大学の#13増尾を起点とした攻撃は勢いが止まらず、残り30秒で再び岩手大学タイムアウト。最終的に66-37で富士大学が29点の大幅リードを取った。

**○第四クォーター**

第四ピリオド、追いつきたい岩手大学がスティールから最初の得点を決め、さらに#24和野の3ポイントや#0多田のドライブで点数を重ねる。対する富士大学は#11李の3ポイントや#1石井のアフターリバウンドからの得点やフリースローなどで確実に点を重ねていく。お互い固い守りでそのまま進み、富士大学が大幅リードのまま試合を進め、89-57で富士大学が勝利した。

**○総評**

岩手大学対富士大学の戦いは、第一ピリオドは接戦となり、岩手大学が粘りを見せていたが、第二ピリオドから富士大学が突き放す展開となり、89-57で富士大学が勝利した。